

令和 2年 8月 24日

各大学長
各大学理学部長
各大学工学部長 殿
各大学理工学部長
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長
佐藤 裕之
(公印省略)

自然科学系 安全システム工学領域（地震学分野）教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院自然科学系 安全システム工学領域
(専任担当組織：理工学研究科(理工学部地球環境防災学科併任))
4. 専 門 分 野 地震学分野
5. 担 当 科 目 理工学部：
地震学，地震学演習，地震防災学，空間情報学，空間情報学演習，
コンピュータ演習，応用物理学実験，全教員担当の必修科目など
大学院理工学研究科：
専門分野に関連した科目，研究指導に関連した科目など
教養教育科目：
スタディスキル導入科目など
6. 採用予定時期 令和3年3月1日（以降のできるだけ早い時期）
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用となります。
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 次の要件をすべて満たす者
(1) 博士の学位を有する方（着任までに取得見込みの方）
(2) 大学院博士前期課程において教育研究指導ができる方
9. 応 募 書 類 以下の(1)～(8)を印刷したもの各1部，および(1)～(8)のPDFデータを保存した電子媒体（CD・DVDあるいはUSBメモリ）で応募してください。
(1) 履歴書（写真貼付。高等学校卒業以降の学歴，職歴，資格など）
なお，出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には，中断の期間を履歴書もしくは別紙に記載してください。

- (2) 研究業績リスト（査読付き論文，全文査読付き会議プロシーディングス，著書，登録特許，その他の論文，総説・概説，受賞，招待講演などに分類すること）
- (3) 主要論文の別刷り 3 編以内（コピー可）
- (4) これまでの研究業績の概要および今後の研究計画（A4 用紙 2 枚程度）
- (5) 教育および社会貢献に関するこれまでの経験と抱負（A4 用紙 2 枚程度）
- (6) 外部資金獲得状況（外部資金の種類，名称，代表者／分担者の別，金額）
- (7) 応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
（所属，役職，連絡先所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス）
- (8) 応募者の連絡先

10. 応募期限 令和 2 年 1 1 月 1 3 日（金）（消印有効）

11. 選考方法
- (1) 応募書類に基づく候補者選考
 - (2) 候補者による発表
（模擬授業と，これまでの研究と今後の教育・研究および社会貢献について）
 - (3) 候補者に対する面接

12. 書類提出先 〒036-8561 青森県弘前市文京町 3 番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当）宛
※封筒に「教員応募書類（地震学分野助教）在中」と朱書きし，簡易書留，レターパック，EMS，その他法令で認められる送付方法により，送付記録の残る方法で送付して下さい。

13. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町 3 番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当）
電話：(0172) 39-3503, FAX：(0172) 39-3513, E-mail：jm3505@hirosaki-u.ac.jp

14. その他
- (1) 地球環境防災学科では，地球環境問題や自然災害など日本と世界が直面する課題に対応できる力を身につけることを重視した教育を提供し，地球科学に関する多様な現象を分析して本質的な課題を見いだす力の養成，高度専門職業人として上記の課題解決を目指す人材の育成を行っています。
 - (2) 今回公募する教員には，固体地球物理学，地震学，地震工学などの研究を基礎として，地震災害の防止に貢献できる人材を育成するための教育を意欲的に実施することのできる方を望みます。また，理工学研究科附属地震火山観測所が実施している地震観測研究と全国の大学および関連機関による災害の軽減に関わる共同研究の分担や，青森県を始めとする地方自治体が発行する防災に係る事業への参画を通じた社会貢献を期待します。
 - (3) 応募書類は返却しません。
 - (4) 面接の際の旅費は応募者の負担とします。
 - (5) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については，男女共同参画推進室ホームページ（<http://>

[/www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/](http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/)) をご覧ください。

- (6) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
- (7) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります。担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「自然科学系安全システム工学領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。
- (8) 応募書類により取得する個人情報、本公募による地震学分野助教候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

以上